

# まちの話題

## 佐賀県理容生活衛生同業組合武雄支部から寄附をいただきました

6月29日に武雄市文化会館で「典子は、今」の映画上映、白井典子さんの講演が佐賀県理容生活衛生同業組合主催で開催されました。7月15日に同組合から講演会当日に集まった募金を社会福祉協議会へ、書籍「典子は今」を市内中学校、図書館へ寄附いただきました。



## みごと優勝！第10分団（小型動力ポンプ操法）、第1分団（ラッパ吹奏）



県大会に向け練習に熱が入る第10分団の皆さんです

第3回武雄市消防操法大会が7月5日に白岩競技場で開催されました。当日は、梅雨の合間の久しぶりの晴天のもと、小型動力ポンプ操法の部に12隊、ラッパ吹奏の部に9隊が出場し、訓練の成果を競いました。小型動力ポンプの部は第10分団（北方町志久地区）が、またラッパ吹奏の部は、第1分団（武雄町）が優勝しました。長期間の訓練お疲れ様でした。第10分団は8月2日(日)の県大会に出場されます。

## 武雄「UnitedChildren」設立～市内の高校生が樋渡市長を表敬訪問～

「UnitedChildren」とは“若者によるまち創り”を行う団体で、全国30地域で活動している団体です。武雄市に住む、または武雄市に通学する高校生22名が集まり、武雄青年会議所の支援を受け、「武雄United Children」が設立されることになりました。

7月9日「武雄UnitedChildren」設立報告のため、同代表の森山友佳里さんらが樋渡啓祐市長を表敬訪問されました。

中高生の視点から「まち創り」を進める「武雄United Children」の皆さんへの活躍が期待されます。（26ページのUCによるフリーマーケット開催記事もご覧ください。）



## 住宅火災から高齢者を守る ～住宅用火災警報器の無料配布～

武雄市は、65歳以上の高齢者のみの世帯に住宅用火災警報器を無料で配布いたします。住宅用火災警報器の設置について、新築住宅が平成18年6月1日から、既存住宅も平成23年5月末までに設置することが義務付けられていますが、既存住宅では、5年間の猶予期間があること、自己負担のため普及が進んでいないのが現状です。今回の配布により、火災の早期発見及び逃げ遅れ防止に役立てることと、地域での普及促進に役立てることを目的としています。配布時期は、11月上旬を予定しています。

詳しくは、武雄市政策部総務課安全安心係までお尋ねください。



▲住宅用火災警報器

問 政策部 総務課  
(23)9315



担当：錦織